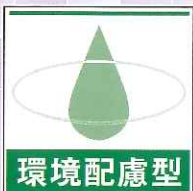


セラミック配合・低汚染タイプ
速乾型弱溶剤 2液形ポリウレタン樹脂塗料

ニューウレタンネクスト



F☆☆☆☆
ホルムアルデヒド放散等級分類記号

New Urethane

次世代へ

速乾型弱溶剤 2液形ポリウレタン樹脂塗料

ニューウレタンネクスト

特長

1. 乾燥性が抜群に優れている

弱溶剤型ポリウレタン樹脂塗料では圧倒的な速乾性を誇ります。抜群の乾き切りと低温時の乾燥性に優れ、冬季でも1日2回仕上げが可能になりました。

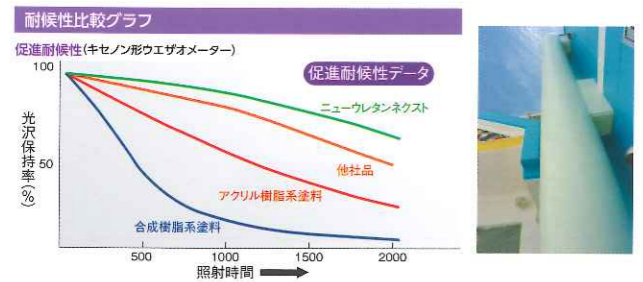


2. 肉持ち感のある仕上がり

ポリウレタン樹脂塗料特有の、平滑で肉持ち感のある美しい仕上がりが得られます。

3. 優れた塗膜性能

耐候性に優れ、寒暖の差による塗膜の割れも少なく、従来の強溶剤型ポリウレタン樹脂塗料と同等もしくは優れた塗膜性能を発揮します。



4. 防藻・防かび効果を白・原色の標準機能に

新タイプのニューウレタンネクストは、白・原色に最新の防藻防かび剤が付与されています。これらの藻やかびに対するすぐれた忌避効力により防藻防かび効果を維持します。



塗料を塗布した試験片(3×3cm)を寒天培地上にはり付けしたのち、混合かび孢子懸濁液を噴霧。かびの発生度合を比較する。

5. 硬化剤防錆型をラインナップ 【廃止品】

従来硬化剤を防錆型に替えることにより、上塗り塗膜に防錆性を付与できます。金属被塗物の環境、また部材の形状等によりその効果を発揮します。



それぞれの試験板に塗装後(乾燥膜厚60μm)、素地に到達するクロスカットをいれ、塩水を168時間連続噴霧。クロスカット部の発錆程度、発錆の幅を比較する。

注)上記写真は、発錆部に直接塗装することを推奨するものではありません。

用途:塗リ替え等で活膜上に簡易なさび止機能を付与したい塗装工事
適用部位:一般建築鉄部、格子や柵などコーナーやエッジ部が多い構造物

6. 幅広い適応性

コンクリート、モルタル、木部、鉄など広範囲に使用出来ます。DC硬化剤、ダンセイ硬化剤を使用する事により、汚れ防止機能、弾性機能を付与することが出来ます。

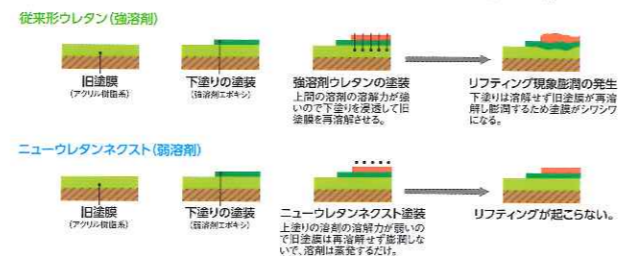
7. つや調整が可能

3分つや、5分つや、7分つや、淡彩色から濃色まで幅広い対応が可能です。(ダンセイのつや調整は出来ません。)

8. 塗り替えに最適

弱溶剤を使用しているのでリフティングの心配がなく、旧塗膜を選びません。塗り替えに安心してご使用いただけます。

リフティング現象について
ニューウレタンネクストはターベン可溶性ですので旧塗膜に対してマイルドにリフティングを起こしません。



(社)日本塗料工業会登録	
登録番号	T01160
ホルムアルデヒド 放散等級分類記号	F☆☆☆☆
お問い合わせ先	http://www.toryo.or.jp



肉持ち感のある仕上がりと速乾性・高耐候性能

2液形ポリウレタン樹脂塗料の耐候性と、弱溶剤塗料の作業性の良さを併せ持つ塗料として、

当社が業界に先駆けて「ニューウレタン21シリーズ」を発売してから30年が経過しました。

ニューウレタンは弾性機能・低汚染機能を加え、その後、耐候性と乾燥性を改良した

「ニューウレタン優」に発展し、幅広い用途で建築塗料におけるオールマイティー塗料として定着しています。

この度、「ニューウレタン21」が持つ独特の肉持ち感のある仕上がり、「ニューウレタン優」の速乾性

及び耐候性を両立した、次世代のポリウレタン樹脂塗料「ニューウレタンネクスト」を開発いたしました。

弱溶剤型ポリウレタン樹脂塗料の最高峰、「ニューウレタン」は次世代に向け進化を続けています。

適用下地・下塗材

1. コンクリート、モルタル、PC板、ALC板、押出し成形セメント板など
2. 屋内外鉄部、亜鉛めっきなど
3. 木部

●適用下塗り材

基 材	下塗材商品名(一般名)
鉄部 金属系サイディング	タイトプライマー(2液形変性エポキシ樹脂塗料下塗) ニューエポ21プライマー(弱溶剤2液形変性エポキシ樹脂塗料下塗) スーパーエポライトマイルド(弱溶剤速乾1液形変性エポキシ樹脂塗料下塗)
亜鉛めっき面	エポライト#1000CP(亜鉛めっき面用2液形変性エポキシ樹脂塗料下塗)
コンクリート・モルタル 窯業系サイディング	セラシーラーMS(弱溶剤2液形エポキシ樹脂系シーラー) アクセス21フィラー(1液水性アクリル微弾性フィラー)

※下地基材により、下塗り材の種類が変わります。
※旧塗膜の種類によっては、別途下地処理が必要な場合があります。詳しくは最寄りの弊社営業所までお尋ね下さい。

塗料性状

混合比率	[A(主剤) : B(硬化剤)] 13 : 2
塗装方法	はけ・ローラー・エアレス
希釈剤・希釈率	ペイントシンナー はけ・ローラー : 0~10% エアレス : 5~20%
ポットライフ	8時間/23°C 6時間/30°C
乾燥時間	6時間/23°C
塗装間隔	3時間~5日以内/5°C 2時間~5日以内/23°C

荷姿

商品名	容量	荷姿
ニューウレタンネクスト A(主剤)各色	13kg・3.9kg	主剤:硬化剤=13kg:2kg 15kgセット 3.9kg:0.6kg 4.5kgセット
ニューウレタンネクスト A(主剤)シルバーL	10kg	主剤:硬化剤=10kg:2kg 12kgセット
ニューウレタンネクスト B(硬化剤)	2kg・0.6kg	
ニューウレタンネクスト B(硬化剤)防錆型	2kg	【廃止品】
ニューウレタンネクスト DC B(硬化剤)	2kg・0.6kg	
ニューウレタンネクスト ダンセイ B(硬化剤)	2kg	

※原色は全て無鉛です。

塗装仕様

(1)外装用

- コンクリート・モルタル・押出し成形セメント版・各種サイディングボードなど(平滑仕上げ)

工程	塗料名(希釈剤)	塗回数	塗装方法	希釈率(%)	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗装間隔(23°C)
素地調整	●下地は十分に乾燥させ、含水率10%以下、pH10以下とする。 ●付着物は完全に除去し、傷、下陸、目違いなどは補修調整する。					
下塗り	セラシーラーMS(ペイントシンナー)	1	はけ・ローラー エアレス	0~10	0.11~0.14 0.12~0.15	24時間以上 10日以内
上塗り	ニューウレタンネクスト(ペイントシンナー)	2	はけ・ローラー エアレス	0~10 5~20	0.13~0.15 0.14~0.17	2時間以上 5日以内

POINT

1. 適合する下塗: トアウォールタイルシーラー
(注)押出し成形セメント版は、必ずトアウォールタイルシーラー又はセラシーラーMSをご使用ください。
2. 水系シーラー、NAD系塗料は下塗りとして適合いたしません。
3. 基本的には2回塗りですが、追吹き仕上げが可能です。
(塗装間隔 2時間以上/23°C)

(2)一般鉄部(屋内外)

工程	塗料名(希釈剤)	塗回数	塗装方法	希釈率(%)	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗装間隔(23°C)
素地調整	●浮きざびをサンダー、ワイヤブラシなどでケレンし、油、水分、汚れなどを除去する。					
下塗り	エポライトマイルド(ペイントシンナー)	1	はけ・ローラー エアレス	0~10 5~15	0.13~0.15 0.15~0.17	4時間以上 30日以内
	スーパーエポライトマイルド(ペイントシンナー)	1	はけ・ローラー エアレス	0~10 5~10	0.11~0.13 0.12~0.15	4時間以上 30日以内
	ニューエポ21プライマー(ペイントシンナー)	1~2	はけ・ローラー エアレス	0~5 0~10	0.18~0.22 0.26~0.30	24時間以上 30日以内
上塗り	ニューウレタンネクスト(ペイントシンナー)	2	はけ・ローラー エアレス	0~10 5~20	0.13~0.15 0.14~0.17	2時間以上 5日以内

POINT

1. 上記下塗り、記載3品目以外に2液形のタイトプライマー他、旧塗膜との関係で選択使用できません。
2. 重防食仕様として「ニューウレタン21中塗」との組み合わせを用意しております。下塗りを含め詳細は弊社にお問い合わせください。

施工上の注意事項

●塗料の混合に関して

- (1) ニューウレタンネクストは全て2液反応形塗料です。使用時に、主剤と硬化剤の混合割合(重量比)は必ず厳守してください。
- (2) 硬化剤は、必ず専用の硬化剤を使用してください。
- (3) 特に小分けでご使用の場合は、計量器にて計量を行ってください。

●シンナー(希釈剤)について

- (1) 希釈にはペイントシンナーかエナメルシンナーをご使用ください。
- (2) 冬期など外気温が低い場合はエナメルシンナーが効果的です。
- (3) ウレタンシンナー(キシロン系)でも希釈は可能ですが、下地(旧塗装)を溶解しリフティングなどのトラブルの原因となることがありますのでご注意ください。
- (4) ラッカーシンナー系及びエポキシシンナー系は使用しないでください。(アルコール系溶剤は不可)

●可使用時間について

- (1) 2液反応形ですので、主剤と硬化剤を混合した場合は、可使用時間以内に使い切ってください。
- (2) 施工時の気温、保管状態、シンナー希釈割合等によって異なります。(塗料性状表を参照してください)
- (3) 主剤と硬化剤を混合した塗料は、必ず、その日のうちに使い切ってください。

●施工条件

- (1) 気温5℃以下、湿度85%以上の時は、原則的に施工はさけてください。
- (2) 施工当日に降雨・降雪・結露が予想される時は、施工を中止してください。
- (3) 塗装後最低2時間は雨や水(結露・露など)がかからないように注意してください。(シート養生などの対策を講じてください。)
- (4) ニューウレタンネクスト シルバーLを施工する場合、鱗片状のアルミフレークが表面に浮いた状態で塗膜が形成されるため、強くすりつかけるとアルミニウム片が衣服などに付着する場合があります。このような被塗物には用いないでください。また、トップコートとしてクリアーを塗装することも剥離の原因となるため不可です。
- (5) 衣服などが接触する可能性がある部分には塗装しないでください。
塗膜に弾性があるため、長い時間押しつけられると塗膜に痕跡が残り、場合によっては衣服などに色移りや粘着移りを生じる可能性があります。

●シーリング材との関連について

- (1) シーリング材は出来るだけ後打ちで対応してください。
- (2) シーリング材の上に本塗料を直接塗装する場合、シーリング材の種類・銘柄・剤齢により塗料との密着や可塑性の移行によるベタツキ問題などが発生する場合があります。詳細は弊社営業所又はシーリング材メーカーへお問い合わせください。

●塗装器具の洗浄について

塗装器具使用後の洗浄には、ラッカーシンナーかウレタンシンナーをご使用ください。洗浄後は完全に乾燥させてからご使用ください。

安全衛生上の注意事項

吸入したり皮膚に触れたりすると中毒や皮膚障害等を起こす恐れがありますから、取り扱いには下記の注意事項を守ってください。

1. 引火性の液体ですので、取り扱い作業は火気のないところで行い、局所排気装置を設けてください。
2. 有機溶剤中毒の恐れがありますので、塗装中、乾燥中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
3. 健康に有害な物質を含有していますので、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用の防毒マスクまたは送気マスク、保護メガネ、保護手袋、前掛け等の保護具を着用してください。
4. 容器から出し入れするときは、こぼれないようにしてください。容器からこぼれた場合は、布(ウエス)で拭きとって水をはった容器に保管してください。
5. 塗料の付着した布(ウエス)や塗料カス、スプレーダスト等は、酸素と反応して発熱・発火することがありますので廃棄するまでは、必ず水に漬けておいてください。
6. 取り扱い後は、皮膚を湯と石ケンでよく洗い、またうがいも十分に行ってください。
7. 作業衣等に付着した場合は、その汚れをよく落とすしてください。
8. 皮膚に付着した場合は、多量の石ケン水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときはすみやかに医師の診断を受けてください。
9. 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
10. 目に入った場合は多量の水で洗ったのちに、また誤って飲み込んだ場合は、すみやかに医師の診察を受けてください。
11. 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
12. よくフタをし、40℃以下の所で子供の手の届かない、一定の場所を定めて貯蔵または保管してください。
13. 燃えやすいもの及び火気から離れた一定の場所を定めて貯蔵または保管してください。
14. 指定された以外の材料と混合しないでください。
15. 中身を使いきってから廃棄してください。
16. シンナー遊びなど、本来の用途以外には使用しないでください。



株式会社トウペ

ホームページアドレス <http://www.tohpe.co.jp/>

本社	592-8331	堺市西区築港新町一丁目5番地11	(072)243-6452	(072)243-6407
塗料相談室				
東京事務所	110-0015	東京都台東区東上野六丁目16番10号(KBUビル)	(03)3847-6441	(03)3847-6445
北海道営業所	061-1111	北海道北広島市北の里27番16号	(011)372-4511	(011)372-4429
仙台営業所	983-0852	仙台市宮城野区榴岡5丁目1-23仙台Kビル7階	(022)355-7076	(022)355-7079
北関東営業所	306-0213	茨城県古河市北利根8番5号(茨城工場内)	(0280)92-5951	(0280)92-0492
東京営業所	110-0015	東京都台東区東上野六丁目16番10号(KBUビル)	(03)3847-6420	(03)3847-6475
北陸営業所	933-0251	富山県射水市有磯二丁目3番2	(0766)86-3581	(0766)86-3513
名古屋営業所	460-0003	名古屋市中区錦一丁目18番24号(いちご伏見ビル7階)	(052)232-8230	(052)232-8232
大阪営業所	592-8331	堺市西区築港新町一丁目5番地11	(072)243-6421	(072)243-6425
中国営業所	713-8103	岡山県倉敷市玉島乙島8252番地39	(086)526-1708	(086)526-1728
九州営業所	811-0123	福岡県糟屋郡新宮町上府北四丁目1番30号	(092)962-1521	(092)962-4131

研究所 三重 茨城

三重工場	519-1402	三重県伊賀市柘植町2700	(0595)45-4131	(0595)45-2081
茨城工場	306-0213	茨城県古河市北利根8番5号	(0280)92-1571	(0280)92-1133
倉敷工場	713-8103	岡山県倉敷市玉島乙島8252番地39	(086)525-1821	(086)525-1239
九州工場	811-0123	福岡県糟屋郡新宮町上府北四丁目1番30号	(092)962-2661	(092)962-1627

■取扱店

- このカタログの内容について詳しくお知りになりたい方は、お近くのトウペ取扱い店におたずねになるか、当社にお問い合わせください。
- 仕様その他は改良のため予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。